

# 第2期丹波市生涯学習基本計画(案)に対するパブリックコメントの結果について

## 1 パブリックコメントの実施状況

### (1) パブリックコメントの実施期間

令和7年7月31日(木)～令和7年9月1日(月)午後5時

### (2) ご意見・ご提案の応募者数及び件数

応募者数:2名 件数:3件 (うち1名、2件は応募者の希望により非公表)

## 2 ご意見・ご提案に対する市の考え方

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
1	11 ページ 丹波市の生涯学習を取り巻く現状  42 ページ 丹波市における生涯学習の課題  53 ページ 基本施策の推進	<p>現状として外国人市民が増加傾向にあること、課題として言語面のサポートが必要であること、基本施策として言語や文化の違いに関わらず学びの場づくりを展開していくことが明記されており、いわゆる社会的にマイノリティな方々も本計画の視点に含まれていることが良いと思いました。</p> <p>一辺倒に外国人といっても、発展途上国出身の方もおられ、その背景から学習の必要性の感じ方は様々であることを踏まえ、P43 で「①生涯学習の意義や必要性に関する周知・啓発」という課題を認識しておられるのかなと思いました。(基本施策の推進にて、文化の違いにふれていますので、特に明記しなくてもよいかと思います)</p> <p>外国人が日本語を学ぶだけでなく、外国人の日本語学習を支援する日本人もまた、文化などの違いから学べることもあり、こうした両者の学びにつながる施策の推進(様々なニーズに応じた楽しい学びの場づくり)について、今後の動向を期待しております。</p>	<p>本計画では、誰もが楽しく学べる場をつくることによる共生社会の実現、ひいては「市民と地域全体のウェルビーイングの実現」と「持続的な地域コミュニティの基盤形成」を目指しています。</p> <p>地域には様々な背景を持った方が暮らしておられることを前提とし、誰もがワクワクしながら学びあえるよう、対話を大切にしながら各施策を推進してまいります。</p>	無